

福井工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	コミュニケーション	
科目基礎情報							
科目番号	0078		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	電子情報工学科		対象学年		1		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材	Intensive English Grammar in 27 LessonsThe Essence of College English Dictation						
担当教員	吉田 三郎,宮本 友紀,藤田 卓郎,村 香織						
到達目標							
(1)日常的な話題について英語の談話を聞き、その中の情報・考えなどを理解できること。 (2)自らが持つ情報・考えなどを、英語の談話や文章で、場面や目的に応じた表現を用いて述べられること。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	身近な話題について場面や目的に応じた表現で表出することができる。		身近な話題について限られた語彙や表現で誤りを含みながらも表出することができる。		身近な話題についてほとんど表出することができない		
評価項目2	日常的な話題についてまとまった文章を聞いて、情報、考えを正確に理解できる。		日常的な話題についてまとまった文章を聞いて、情報、考えの概要を把握できる。		日常的な話題についてまとまった文章を聞いて、情報、考えを聞いて概要を理解する必要がある。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	英語Ⅰとも関連をもった内容で、正しく通じる英語表現に必要な文法・構文の基礎知識の習得に取り組む。英語音声面の習熟、すなわち聴く・話す能力を養成し、日常的に使用される基本的会話表現を身につける。						
授業の進め方・方法	英語文法・構文の基礎知識の講義、演習を行う。また、英語独自の音声変化、音のつながり、省略等にも対応できるリスニング力を伸ばすとともに、発表活動を取り入れて、将来の英語によるプレゼンテーションの基礎力を育成する。なお、テキストの進度や扱う内容は、英語Ⅰ教科書の進度や内容に準拠させて、習熟を支援する。						
注意点							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	Introducing yourself 1, 英語学習について		自己紹介を英語でできる。		
		2週	Introducing yourself 2, be動詞				
		3週	Talking about personal information 1				
		4週	Talking about personal information 2, wh-疑問文				
		5週	Talking about likes and dislikes 1				
		6週	Talking about likes and dislikes 2, 現在形				
		7週	Lesson 1 ～ Lesson 3まとめ				
		8週	Mid-term Examination				
	2ndQ	9週	Exam Review, Talking about habits and routines 1				
		10週	Talking about habits and routines 2, 副詞・時間の表現				
		11週	Describing everyday activities 1				
		12週	Describing everyday activities 2, 現在進行形				
		13週	Talking about past events 1				
		14週	Talking about past events 2, 過去形 (be動詞)				
		15週	Exam Review				
		16週	Making comparisons 1				
後期	3rdQ	1週	Making comparisons 2, 比較表現				
		2週	Describing people 1				
		3週	Describing people 2, be like, look like				
		4週	Talking about tourist sites 1				
		5週	Talking about tourist sites 2, can, cannot				
		6週	Lesson 7 ～ Lesson 9まとめ				
		7週	Mid-term Examination				
		8週	Exam Review, Talking about places around town 1				
	4thQ	9週	Talking about places around town 2, there is /are				
		10週	Talking about vacations 1				
		11週	Talking about vacations 2, 過去形 (一般動詞)				
		12週	Talking about future plans 1				
		13週	Talking about future plans 2				
		14週	Exam Review				
		15週	Final Exam				
		16週	Review : 文法のまとめ				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週

基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	3	
				英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。	3	
				英語の発音記号を見て、発音できる。	3	
				リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。	3	
				語・句・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読することができる。	3	
				文における基本的なイントネーションを正しく理解し、音読することができる。	3	
				文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。	3	
				中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。	3	
				自分の専門に関する基本的な語彙を習得する。	3	
				中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	3	
				高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	3	
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	
				毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	3	
				自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。	3	
				毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	3	
				自分や身近なこと及び自分の専門に関する情報や考えについて、200語程度の簡単な文章を書くことができる。	3	

評価割合

	定期試験	課題	授業中のコミュニケーション活動への参加状況	合計
総合評価割合	60	30	10	100
基礎的能力	60	30	10	100
専門的能力	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0